

会社名 ヤンマーアグリジャパン株式会社  
 担当部署 農機推進部  
 連絡先 06-6376-6264

# 技術(機械)名: キャベツ収穫機

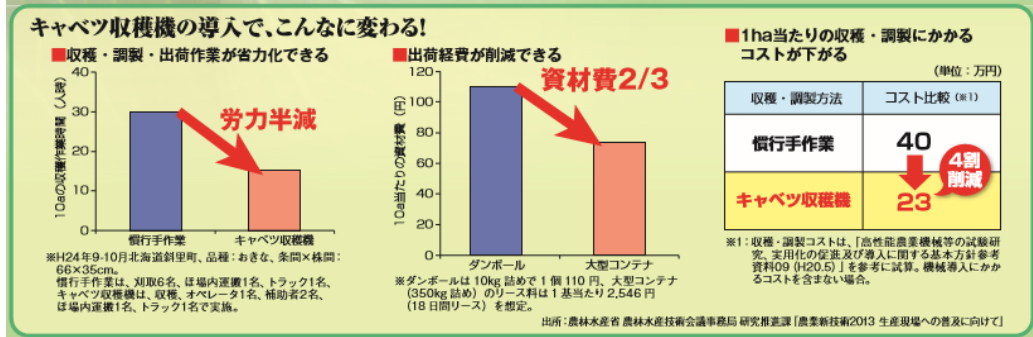
## 概要

- ◎ 機械化一貫体系に慣れ親しんだ稲作農家が水田に野菜を導入する場合に腰を曲げた手作業に対する抵抗感に強いものがあるが、特に重量野菜の収穫が大きな課題となっている。機械化一貫体系ができあがれば水田利活用の選択肢が拡大され、農家の経営安定につながると思料される。
- ◎ キャベツ収穫機は緊プロ発足時(平成5年)からの重要課題で、第4世代の本機になってようやく普及が始まった(普及率はまだ数%程度)。業務用をターゲットとしており、軽労化による計画的な定量出荷に有用であるとともに、降雨時の収穫作業にも効果を発揮している。  
 また、外葉を多めにつけて収穫し、収穫機後部の作業台で調製作業を行うことにより市場出荷に仕向ける例もみられている。

## 効果

- 重労働である収穫作業を手作業から機械化することにより大幅な省力化・軽労化を実現。(右図参照)
- 収穫しながら機上で選別・調製作業を行い不要な外葉をほ場に廃棄しながら作業が可能であり効率的
- 満量コンテナはそのまま出荷可能であり効率的
- 土づくりからうね立て・移植・防除・収穫・調製までの機械化一貫体系によりトータルで省力化・軽労化を実現

## 写真、図表等



### ヤンマーキャベツ機械化システム

**作業工程**

1. 土づくり作業  
2. 移植  
3. 防除  
4. 収穫・調製

**作業工程(代位例)**

**作業工程(代位例)**

**うね立て・整形**

**育苗(セル苗づくり)**

**移植**

**中耕・追肥・培土**

**収穫・運搬**

**選別・調製**

**トンネル張り・除去**